

宇宙に存在する素粒子や元素などの様々な物質は、ビッグバンによる宇宙誕生以来、いろいろな過程をへて作られてきました。

今回はビッグバンから太陽系ができるまでの100億年の間に、どのようにして素粒子や元素ができたのかを、2時間以内に凝縮してお話します。



謎の天体
「てらもと」



太陽系の形成
(~80-90億年後)



超新星残骸
「てらだ」

太陽系ができるまで ~100 億年の物語~

銀河の形成
(~5億年後)

話し手： 高橋 徹 広島大学 先端物質科学研究科
寺田 健太郎 大阪大学 理学研究科
聞き手： 寺本 紫織 & 参加者の皆さん

日時：平成26年 8月2日(土)
14:30~16:30 (受付開始 14:00)

会場：la place マーメイドカフェ広島大学店
(東広島市鏡山1-2-1 広島大学東広島キャンパス内)

原子の形成
(~38万年後)



新粒子(?)
「たかはし」

原子核の形成
(~3分後)

陽子、中性子の形成
(~ 10^{-4} 秒後)

クォークの形成
(~ 10^{-6} 秒後)

ビッグバン

参加ご希望の方はメールにてお申し込みください。
(予約申込期限7月31日(木)。申込の際にお名前とお電話など、
ご連絡先の記載をお願いします。)
定員40名程度。定員に達する前で、7月29日(火)までに参加申
込の方にはワンドリンクをサービスします。

東広島地区 運営支援部 理学研究科支援室 担当：筒本(つつもと)
TEL：082-424-4467  scicafe@hiroshima-u.ac.jp

 <http://home.hiroshima-u.ac.jp/sciyugo/scicafe/>



サイエンス
カフェ

広島大学 理学研究科

コーヒーや紅茶を飲みながら、アットホームな雰囲気
で楽しく「科学」について語り合いませんか？

授業や講演会などとは違う「科学を題材にコミュニケーションする空間」を演
出したいと、広島大学理学研究科の有志が集まり、「サイエンスカフェ」
活動を始めました。参加資格はたった一つ。

“身近な科学に触れてみたいと思うこと！”

これだけです。好奇心旺盛な皆さんのご参加をお待ちしています。

どんな感じのイベントなの…？

話し手の先生も聴衆の皆さんも、お互いにコー
ヒーを飲んだりお菓子をつまんだりしながら、くつ
ろいだ雰囲気です。話を進めていきます。

進行役の“ファシリテーター(聞き手)”が、ときには
小道具などを使って、話の内容をより分かりやすく
皆さんに伝える手助けをしてくれます。



「理が苦」から「理楽」へ

科学はとってもドキドキ・ワクワクするもの。だから、話の途中で
質問するのも大歓迎。でも、質問をしたくても手が挙げづらいこと
もありますよね？ そんな心配は、サイエンスカフェならば無用で
す！ 質問カードに聞きたいことを書き込めば、聞き手の方が皆さ
んの代わりに話し手に質問してくれます。

これまで理科や科学が苦手だった人も、一緒に楽しみませんか？

さて、今回のサイエンスカフェは…

(高橋) 宇宙に存在する素粒子や元素などの様々な物質は、宇宙誕生以来、
いろいろな過程を経て作られてきました。私は、宇宙誕生直後の混沌から、
水素やヘリウムなどの軽い元素ができるまでの約5分間のお話をします。

(寺田) 私はその後100億年間の、炭素・酸素・鉄・ウランなどの重
い元素の生成、そして太陽系ができるまでの期間を担当しましょう。

(寺本) 高橋先生、今回は下ごしらえだけなので楽ですね〜♪

(高橋) そんなことはないです。下ごしらえをちゃんとしないと、私達の宇宙ができません！

